

4. 地域協働型「共育プログラム i plus+」の中心テーマ

この地域協働型「共育プログラム i plus+」では、多様な社会活動（=サービス）を通じて沖縄県における教育に関する諸課題（教員の多忙化、子どもの貧困、大学生の社会経験不足、島嶼地域における教育格差、中学生の基礎的学力の不足など）の解決を目指すため、「持続発展的な教育支援活動のあり方の探究」を中心テーマとし、単年度ごとにその中心テーマにつながる小テーマとして設定し、地域と連携しながら関連するステイクホルダー（外部団体・地域・大学）との相互互恵的な活動を通じ、その答えを探究することで本学部が目指す人物像の育成（=ラーニング）を行っています。

5. 地域協働型「共育プログラム i plus+」が行なう社会活動

i plus+では、今年度は沖縄市市民生活課、伊江中学校、津堅小中学校等と連携し、放課後の家庭学習支援や進路相談といった子どもの居場所づくり、離島の小規模校・複式学級での授業支援を実施しています。これらの活動は学校教育を代替するものではなく、地域と学校を補完する協働的实践として位置づけ、それらの活動を通じて子どものロールモデルづくり、社会で必要とされる汎用的なスキルの獲得を目指しています。加えて、2026年2月13日から3月4日までの3週間にわたり、沖縄県と同じ環太平洋地域に位置するマーシャル諸島大学の日本語クラスのオンライン学修支援活動にも取り組み、島しょ地域の共通する教育的、社会的課題の意見交換を通じた文化的交流と言語教育を目指した教育支援活動も行っています。

6. 具体的な教育支援活動について（※詳細は別紙をご参照ください。）

1. 活動① ブックバンクプロジェクト ～つながる本、ひろがる学び～
2. 活動② 島しょ地域での放課後講座及び授業支援活動（伊江島、津堅島）
3. 活動③ 沖縄市の3つの自治会での子供の居場所づくり
4. 活動④ マーシャル諸島大学の初級日本語クラスでの学修支援（オンライン）

7. 今後の活動について（※詳細は別紙をご参照ください。）

- 2026年3月13日（金）：伊是名村にて本の譲渡会と学習会を行います（ポスターをご参照ください）。



2025年度2月期学長記者懇談会



i plus+ (アイ・プラス) とは？

琉大生が主体となった教育支援団体です。

沖縄県の社会的、教育的課題の解決を目指しつつ、子供達への教育支援活動を通じて大学生自身も学び成長することを目的とし、2024年10月から活動しています。



1

私たち i plus+ (アイプラス) の活動



本島との教育格差を是正するため、離島の小規模学校における授業支援や放課後講座のチューター活動

教育支援活動



ブックバンク活動



多様な生徒・児童の個々の学びの最適化につながる使用済み学習参考書の回収と再配布

2

2

活動①「ブックバンク ～つながる本、ひろがる学び～」



・本の回収・整理 (2025年10月～)

1. 各中学校、高等学校



3

活動①「ブックバンク ～つながる本、ひろがる学び～」



・本の回収・整理 (2025年10月～)

2. 琉銀5支店 (国場、安謝、浦添牧港、コザ、金武)、沖縄ろうきん浦添普天間支店、琉球放送、琉球大学、など



4

活動①「ブックバンク ～つながる本、ひろがる学び～」



- ・本の回収・整理 (2025年10月～)
- 3. 直接ご連絡があった方 (6組)



5

活動①「ブックバンク ～つながる本、ひろがる学び～」



- ・本の回収・整理 (2025年10月～)
- 4. 琉銀本店、りゅうぎん総研



6

活動①「ブックバンク ～つながる本、ひろがる学び～」



- ・集めた本の整理 (11月～)



7

活動①「ブックバンク ～つながる本、ひろがる学び～」

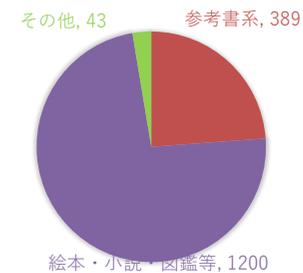


- ・本の回収・整理

全体内訳 (11/11時点)

参考書系	389冊
絵本・小説・図鑑等	1,200冊
その他	43冊
計	1,632冊

全体内訳 (1,632冊)



8



9



10



11



12

本の譲渡会 in 伊江村 (1月31日)

絵本



英語の絵本・
キャラクター絵本



漫画・雑学



大学生と一緒に本を選ぶ子どもたち





13

本の譲渡会 in 伊江村 (1月31日)

来てくれた方からのコメント



離島で本屋がないので良い機会でした。図書館は重要な存在なのに、なかなか本がなくて、お礼の気持ちを伝えます。

i plus+のサポートが本当にありがとうございます。

もらった本と写真撮影！





14

活動② ブックバンク×学習支援 (津堅島)



15

本の贈呈式 in 津堅小中学校 (11月25日)







16

津堅小中学校での授業支援活動



	
すごろく×writing	ハロウィンミッションに挑戦!
	
比較級・最上級ビンゴ!	ごちゃまぜ英文 17

17

津堅小中学校での授業支援活動



	
ハロウィンクイズ!	職業インタビュー!
	
好きな学校行事を聞こう!	国当てクイズ! 18

18

活動③
沖縄市自治会 (美里)




19



20

活動③
沖縄市自治会（照屋）



21



22

活動③
沖縄市自治会（松本）

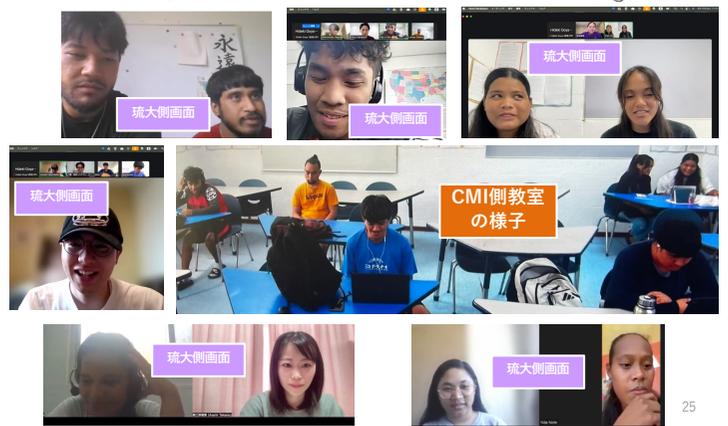


23



24

活動④マーシャル諸島大学・初級日本語 クラスでの学修支援



25

構想発表の際にいただいたコメント…

このような課題はいつかはなくなったほうがよく、

i plus+のような活動は不要となったほうがいい。

そして、本来なら学校や教室で解決できた方が

良いのではないか。

26

【活動を通して感じたこと】

・離島や家庭環境、不登校、教員の負担など、学校や教室だけでは対応しきれない課題がある

【私たちの考え】

- ・将来的には学校や地域の中で学びの課題が解決できる社会が理想
- ・i plus+は学校の代わりではなく、学校や地域と連携しながら子ども一人ひとりを支え、学校や地域が主体的に課題に向き合うための「きっかけ」や「後押し」となる、現段階で必要な存在
- ・子どもと向き合いロールモデルとして関わることで将来の社会の変化につながることを考え、この活動を持続発展的に大切にしていきたい

27

27

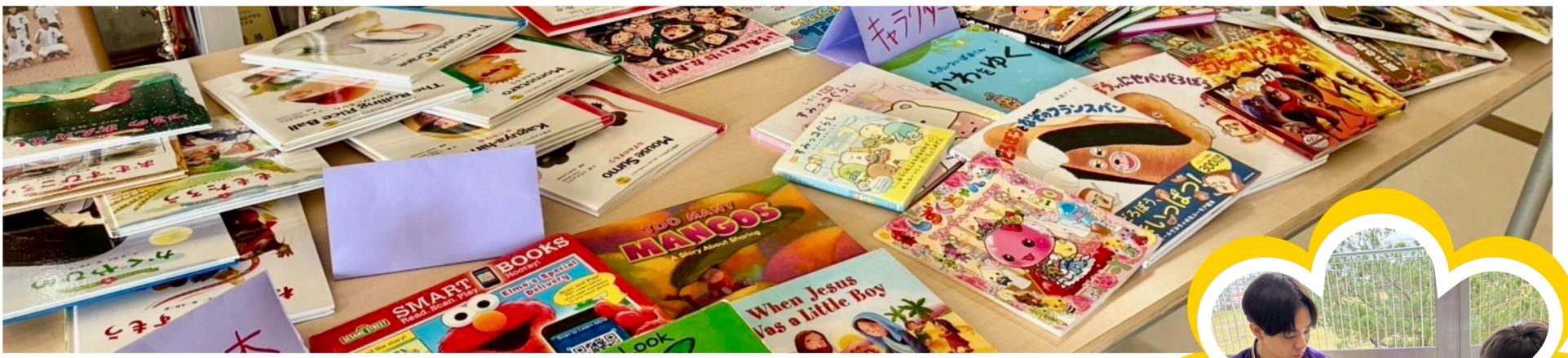
今後の活動予定



- ①ブックバンク活動の継続（3月、9月）※助成金を申請中です。
- ②離島での支援活動（伊江島は月1回、津堅は月2回）
※新年度に担当者と連携を確認して計画する。
- ③沖縄市での居場所づくり（月2回）※新年度も沖縄市・琉球大学の包括連携協定に基づき、実施を計画予定。
- ④Summer 2026及びFall 2026での支援 ※JICA派遣の担当教員（Yamamoto先生）と連携のもと計画予定

28

28



琉球大学 i plus+主催！参加費無料！

本の譲渡会 & 学習会



in 伊是名島



本の譲渡会

日時

3月13日(金)
13:00-18:30

場所

伊是名中1階多目的ホール

対象

どなたでも大歓迎！

学習会

日時

3月13日(金)
15:00-18:30

場所

3年生の教室

対象

伊是名中生なら誰でも！

本の譲渡会について

沖縄県内外から集まった本を伊是名島のみなさんにお届けします！
参考書や絵本、小説、雑誌など、幼児向けから大人向けの本まで無料で手にできるチャンスです！



i plus+について

琉球大学・国際地域創造学部・呉屋ゼミに所属する学生で構成されている教育支援団体です。
離島の子どもたちの学びを応援しています！！



E-mail: iplus.ryudai@gmail.com
instagram : [@iplus.ryukyu_uni](https://www.instagram.com/iplus.ryukyu_uni)

